

バイオマスプラスチックの基礎から応用まで

～素材としての利用におけるポイント～

1名分料金で
2人目無料

※この講座は職場や自宅のノートPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

- ◆日時: 2021年5月12日(水) 13:00～17:00
- ◆会場: あなたの職場や自宅のPCで受講可 (WindowsPC推奨)
- ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**44,000円**
- ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 東京農業大学 生命科学部 分子生命化学科 准教授 博士(農学) 石井 大輔 氏

《受講対象》 プラスチックを素材として使用する業種全般における研究開発・生産製造に携わる方。

《習得できる知識》

- ・バイオマスプラスチックの種類・製造法・特性・用途
- ・プラスチックにまつわる諸問題と解決のための課題

《講座の趣旨》

これまでの石油を出発原料とするプラスチックに代わる新規材料として、植物などのバイオマス資源を出発原料とするバイオマスプラスチックが注目を集めている。本セミナーでは、バイオマスプラスチックの種類・製造法・特性・現状の用途に関して、既存プラスチックと対比しつつ紹介し、今後の利用展望に関して資源問題や環境問題との関連という観点から解説する。

《プログラム》

- 1) バイオプラスチックを取り巻く社会状況と普及の現状
 - 1-1 プラスチックの製造・使用・廃棄・リサイクル
 - 1-2 プラスチックと環境問題
 - 1-3 バイオプラスチックの由来、製造法、および構造による分類
 - a) バイオマスを出発原料とし、
既存のプラスチックと同じ構造を持つプラスチック
 - ・バイオポリオレフィン
 - ・バイオPET
 - b) バイオマスを出発原料とし、
既存のプラスチックと異なる構造を持つプラスチック
 - ・ポリエステル系バイオプラスチック
 - ・多糖系バイオプラスチック
 - ・芳香族系バイオプラスチック
 - c) 生物が直接合成するプラスチック
 - ・バイオポリエステル
- 2) バイオプラスチックの高機能化
 - 2-1 バイオプラスチックの物性改善
 - ・耐熱性の改善
 - ・高強度化
 - ・力学特性の改善
 - ・脆性の改善

- 2-2 バイオプラスチックの成型加工性改善
 - ・成形サイクルの改善
 - ・様々な成形法への最適化
- 2-3 バイオプラスチックへの新規加工法の応用
 - ・電界紡糸法
 - ・3Dプリンタ
 - ・微粒子化
- 2-4 生分解性および環境分解性の制御
 - ・「生分解性」とは?
 - ・プラスチックの構造制御による分解性制御
 - ・プラスチックを資化する生物
- 3) バイオプラスチックの用途展開とこれから
 - 3-1 汎用用途(パッケージ材料など)
 - 3-2 高機能用途(医用材料など)
 - 3-3 バイオプラスチックの認証制度と品質保証
 - ・国内外における認証制度
 - ・「バイオマス由来」であることの保証
 - 3-4 新規分野への展開

【質疑応答】

『バイオマスプラスチック』WEBセミナー申込書

TEL: 03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>